

春季避難訓練

5月16日（火）、災害に備え安全を確保するため、非常事態に対する心構えや、その際の適切な対応、避難経路・避難口等の確認を主な目的とする「春季避難訓練」を実施しました。

今回の避難訓練では、2階から出火、初期消火では防ぎきれなかったため緊急避難するという想定で行いました。

事前に避難内容が周知されていたこともあり、概ね迅速な対応ができていましたが、万が一火災に遭遇した際は、冷静な判断を欠くこともあり、必ずしも円滑な避難行動ができるとは限りません。その意味でも今日の訓練は大きな意味を持ちます。



雨天のため、体育館に避難した後、旭川市北消防署永山出張所職員の方から生徒の避難状況についてのご講評と予期せぬ時にやってくる災害の恐ろしさや冷静に避難することの大切さについてお話をいただきました。



旭川市北消防署永山出張所職員 山田様による講評